

## <東大阪市>

### 1. 学校図書館に関する具体的方策や行政からのサポートについて

- ・WIN 書庫を活用した学校図書館蔵書管理システムの運用
- ・小学校における、公立図書館との連携

### 2. 学校図書館関係の組織の形態と活動について

市教育研究会に東大阪市立小・中学校図書館教育研究会がある。小学校、中学校それぞれの総会・研修会・読書感想文（感想画）審査会に加え、1月には小中合同研修会を実施した。

### 3. 図書館教育研究会の活動について

#### ◎小学校 総会および講演会

- ・「ブックトークに挑戦」  
大阪国際児童文学振興財団 土居安子先生を講師にお招きし、ワークショップ、ブックトークを行った。

#### ◎中学校 総会および研修会

- ・「小中一貫教育をみすえた図書館教育」  
東大阪市教育委員会 浦上太一指導主事

◎学校図書館夏季セミナー、  
大阪府学校図書館研究集会、  
大阪府・大阪市合同学校図書館研究集会  
等への参加

#### ◎読書感想文合同審査会（小・中学校）

#### ◎平成 29 年度 読書感想文応募作品数

- ・小学校 応募総数 8502 作品  
（低学年）自由読書 1537、課題読書 289  
（中学年）自由読書 2643、課題読書 504  
（高学年）自由読書 3201、課題読書 328

- ・中学校 応募総数 8827 作品  
自由読書 8656・課題読書 171

#### ◎読書感想画合同審査会（中学校のみ）

#### ◎平成 29 年度読書感想画応募総数

- ・中学校 応募総数 168 編  
内 7 編を大阪府コンクールに応募
- ・府コンクール優秀賞（全国コンクールへ）  
「絆の歌」東大阪市立長栄中学校生徒作品

#### ◎小中合同研修会

- ・「ブックトークに挑戦！」  
東大阪市立森河内小学校  
山田将士教諭による公開授業  
（森河内小学校の 6 年生が、高井田西小学校の 1 年生にブックトークを行った）
- ・大阪国際児童文学振興財団 土居安子先生による講評と「ブックトーク」実演

### 4. 学校図書館の蔵書管理方法について

市立全小中学校でデータベース化し、  
バーコードによる貸出。

## <柏原市>

### 1. 学校図書館に関する具体的方策や行政からのサポートについて

- ・読み聞かせのボランティア派遣  
年間 10 回
- ・柏原市立図書館との連携  
図書館司書による出前授業
  - ・ブックトーク
  - ・本の修理講座
  - ・図書館のお話
- ・放課後子ども教室での読み聞かせ

### 2. 学校図書館関係の組織形態と活動について

- ・市教育研究会に図書館教育部会がある。  
月 1 回、小中の担当者が集まり、会議や交流会、読書感想文関連の作業、研修等を行った。

### 3. 図書館教育研究会の具体的な活動について

- ・読書感想文審査会  
《小学校》 2333 作品  
低学年 自由図書 270 課題図書 118  
中学年 自由図書 793 課題図書 164  
高学年 自由図書 801 課題図書 187  
《中学生》 901 作品  
自由図書 814 課題図書 87

- ・読書感想画  
読書感想画については、応募がないため、今後、図書館部会で応募に向けた広報を行っていく。
- ・小中交流会  
ディスプレイの方法、整理の仕方、読書活動の活性化、市図書館との連携などについて各校の取り組みを紹介

#### 4. 各学校図書館の蔵書管理方法について

- ・図書原簿（契約時点で書店がデータ作成）による。
- ・データ管理をしている学校もある

### <八尾市>

#### 1. 各市町村の学校図書館に関する具体的方策や、行政からのサポートについて

- ・各小学校に週 16 時間、中学校には週 8 時間、図書館サポーターが配置されている。
- ・市立図書館からの長・短期貸し出しをできており、また、市立図書館図書ネットによる検索、予約、新着図書の紹介など、連携を進めている最中である。

#### 2. 学校図書館関係の組織の形態と活動について

- ・市教育研究会に学校図書部会があり、各小中学校から代表が集まり、会議、読書感想文選定、実践報告、研修会と1年間に数回行っている。

#### 3. 学校図書館の具体的な活動例について

##### 【高美小学校による実践報告】

テーマ「本が好きになる子どもを育てる  
～子どもと本が会う環境づくり～」

「読書活動に関する取組み」

①朝読（毎週水・木の朝の 10 分間）

②お話宅配便

地域ボランティアによる絵本の読み聞かせ

③家族 10 分間読書

一週間、家庭で親子一緒に読書をする。

《保護者から》

・子ども達と登場人物で分担して読みました。おもしろい読書タイムになりました。

- ・同じ時間に本を読むことがなかなかできないので、久しぶりに楽しい時間を過ごせました。

#### ④読書マラソン

11 月実施。目標を定めて全校で読書に取り組もうという読書週間を 3 週間設定。  
1 年生は 10 冊、2 年生は 12 冊、3 年生は 15 冊  
4 年生は 1000 ページ、5 年生は 1200 ページ、6 年生は 1500 ページに目標設定。

去年の達成者数は、1 年生は 19 人、2 年生は 19 人、3 年生は 22 人、4 年生は 34 人、5 年生は 13 人、6 年生は 13 人だった

#### ⑤図書委員会

- ・おすすめの本のポスター作成
- ・読書マラソンにおいて、目標を達成した児童へ贈る為の賞状を作成
- ・紙芝居の読み聞かせ

#### 4. 各学校図書館の蔵書管理方法について

- ・市の教育サポートセンターが管轄し、各学校の蔵書をデータベース化し、バーコードによる貸し出し業務を行っている。